資料４

＜第1期宇治市観光振興計画後期アクションプラン　計画の体系＞

宇治観光の特徴

- 情報発信力不足
- 観光地の一極集中
- 観光コンテンツとしての宇治茶の認識不足

基本理念・目標

観光都市・宇治のブランド力を高める

コンセプト

宇治茶に染める観光まちづくり
～みんなで滝(たき)れる　おもてなしの一服～

基本方針

- 宇治らしさを極める
- おもてなし力を極める
- 情報発信力を極める

観光戦略と施策の展開

1.宇治茶ブランド活用戦略
①宇治茶に染める観光の推進
②宇治茶を守り、後世に伝える事業の推進

2.豊富な観光資源の保全・活用戦略
①世界遺産等の歴史遺産との連携
②自然・景観の保全・活用
③源氏物語のまちづくりの推進

3.観光ｺﾝﾃﾝﾂの開発と魅力向上戦略
①観光コンテンツの開発・強化
②自然景観を活かした観光の推進
③観光事業者(商店街・個店)の魅力向上の推進

4.おもてなしの心を持った人材育成・環境整備戦略
①おもてなし力・市民意識の向上
②観光案内の充実
③安全・快適に市内を観光できる環境の整備
④おもてなしの心を持った人材育成

5.情報戦略の向上
①情報戦略の強化
②観光プロモーションの強化

6.外国人観光客（インバウンド）対策の強化【新規】
①外国人観光客対策の強化

数値目標

- 観光客の宇治市満足度（全て 85%以上）
- リピーターの割合（70%）
- 京都市へ観光した人が宇治へ来る割合（60%）
- 宇治茶を目的に宇治へ来る割合（30%）
- 観光客が市内で飲食店を利用する割合（85%）
- 観光客が市内でお土産を購入する割合（85%）